

SDGs宣言書

墨田区長 様

私たちは、持続可能なまちづくりに向け、下記のとおり、SDGsの推進に墨田区とともに取り組むことを宣言します。

<宣言日・変更日> 令和5年4月25日

企業・団体名：株式会社日本旅行・グローバルビジネストラベル  
 代表者 役職：代表取締役社長  
 氏名：マルコ・ベリッツァー

記

|  |  |   |  |   |  |   |  |   |  |   |  |
|--|--|---|--|---|--|---|--|---|--|---|--|
| 事業者・団体等としての2030年までのあるべき姿   | 私たち日本旅行・グローバルビジネストラベル（GBTNTA）は、アメリカンエクスプレスグローバルビジネストラベルおよび日本旅行グループの一員として、ビジネストラベルを通じて経済・社会・環境の成長を加速させる義務があると考え、持続可能な社会の実現に向けて責任あるプラットフォーム/企業でありたいと考えています。  |   |  |   |  |   |  |   |  |   |  |
| ・ 関連するSDGsの目標すべてに○をご記入ください。（複数選択可）   |  |   |  |   |  |   |  |   |  |   |  |
|  |  |   |  |   |  | ○ |  | ○ |  |   |  |
| ○  |  | ○ |  | ○ |  |   |  |   |  | ○ |  |
| ○  |  |   |  | ○ |  |   |  | ○ |  |   |  |
| ・ ○を記入していただいたSDGs目標の達成に向け、すでに具体的に取り組んでいること、又はこれから取り組むことをご記入ください。   |  |   |  |   |  |   |  |   |  |   |  |
| サステナビリティ推進においては、内部取組（地域社会での企業行動）と外部取組（顧客のサステナビリティをサポート）の2つがあります。経営陣とスタッフが共同で、92のイニシアティブ（環境51項目、社会30、ガバナンス11）を特定しました。これらの取組は、資源消費と廃棄物削減、人、プロセスに大別されます。また、持続可能な旅を追求するお客様のご要望に以下の取組を通して貢献します。具体的には、旅行に関わるCO2排出量を可視化し旅行者が持続可能なフライトやホテルを選択することをサポート、フライト・ホテル・乗客の各レベルでCO2排出量を追跡し詳細な分析のための広範なレポートを提供、専門知識とツール（GreenTravel）をお客様にご提供し持続可能な旅行プログラム作成をサポート、SAF（再生可能航空燃料）市場創造への貢献のため認知度と採用促進のために特別講演・セミナー・ウェビナー開催等があります。プロジェクトメンバーが橋渡し役となって部門間コラボレーションを推進。また、お客様やサプライヤーとも連携し、成果の可視化やPDCAを回し、グループ全体の目標達成を目指します。 |  |   |  |   |  |   |  |   |  |   |  |
| SDGs達成に向けた特徴的な活動   | サステナビリティ・プロジェクト活性化のため、メンバー数を10%ずつ増やす。<br>資源コスト管理とSDGsの連動のため承認システムの改善<br>年2回、社内でSDGsイベントを開催<br>環境社会検定合格者の拡大（全従業員の20%）<br>持続可能な旅行の課題と解決策に関する議論と認識を促進するために、年1回の公開イベント開催<br>シェルと提携し、日本拠点の企業間でSAFの認知度を向上させる。<br>世界中の最新技術ソリューションとベストプラクティスを日本の旅行者とその企業に提供し続ける。 |   |  |   |  |   |  |   |  |   |  |
| 宣言日から3年間の成果指標（定量的な目標）  | 紙製品使用量削減 2019年比で15%削減。 電力消費量削減 2019年度比10%削減。 リモートワーク・在宅勤務推進 全体の20%を維持。 プラスチック製品の使用量 2022年比で20%削減。  |   |  |   |  |   |  |   |  |   |  |
| 業種   | その他 その他:旅行業  |   |  |   |  |   |  |   |  |   |  |
| 従業員（構成員）数  | 250 名 （うち外国人 1 名）  |   |  |   |  |   |  |   |  |   |  |
| 所在地  | 〒130-0012 東京都墨田区太平四丁目3番8号 SDビル6階   |   |  |   |  |   |  |   |  |   |  |